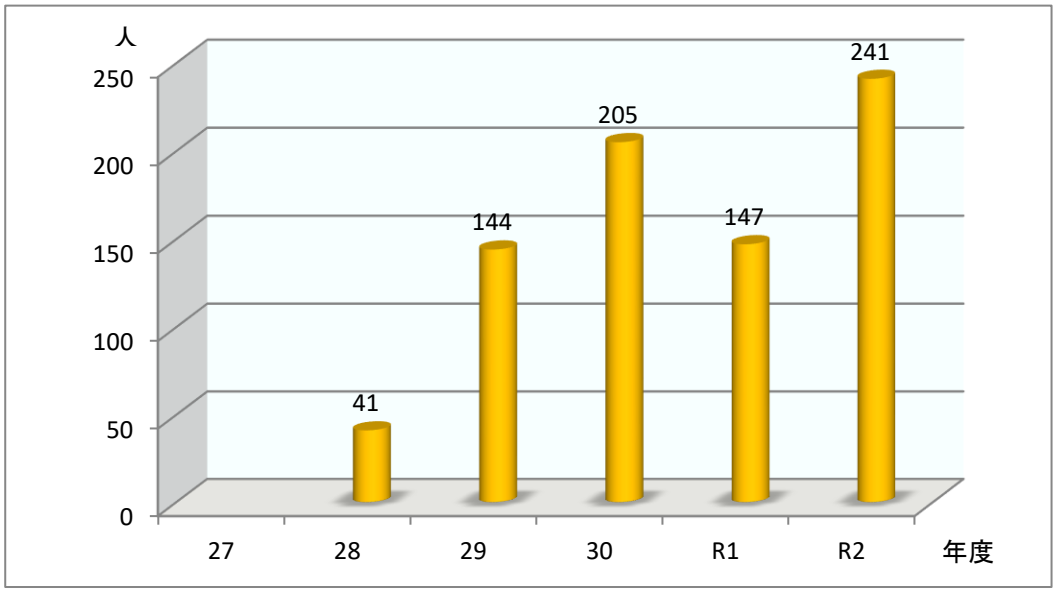
14　がんリハビリテーション実施人数

解説

がん患者には手術や化学療法などの治療の影響から嚥下や呼吸運動などの日常生活動作に障害が生じることがあり，また，がんの病状の進行に伴い次第に日常生活動作に障害を来たし生活の質が悪化することがあります。リハビリテーション科及びリハビリテーション部では，がん患者の生活の質の維持向上を目的として，運動機能の改善や生活機能の予防低下に資するよう，医師・理学療法士・作業療法士・看護師がチームとなって質の高いリハビリテーションを提供しています。

実績



自己点検評価

本院では平成28年7月よりがん患者リハビリテーション料を算定し、リハビリテーションスタッフ全員ががんのリハビリテーション研修を受講しております。がん患者リハビリテーションを処方できる医師、実施できる療法士は年々増加しており、患者数も増加してきております。

定義

各年度1年間のがん患者リハビリテーション料算定患者数（実人数）
※平成29年度より追加した項目
※平成28年度は平成28年7月～平成29年3月までの数値

算式

実施人数